

教科の年間指導計画

広島市立江波小学校

学年	第1学年	教科目標 (1)楽しい音楽活動を通して、音楽に対する興味、関心をもち、音楽経験を生かして、明るく潤いのあるものにする態度と習慣を育てる。 (2)リズムに重点を置いた活動を通して、基礎的な表現の能力を育て、音楽表現の楽しさに気付くようにする。		
教科	音楽			
評価方法	パフォーマンステスト、観察法<表情・態度・身体表現・授業の様子>、発表、学習カード、自己評価			
月	単元・題材名	時数	学 習 活 動	評 価 規 準
4月	うたで ともだちをつくろう ・うたでさんぼ ・ぞうさんのさんぼ ・てとてであいさつ〔鑑〕みっきいもうすマーチ ・ひらいたひらいた	11	音楽活動の楽しさに気づいて、進んで表現しようとする意欲を持つ。 友だちと一緒に歌ったり身体表現をしたりして楽しむ。	【関】友達と一緒に歌ったり、身体表現をしたりして、音楽活動を楽しんでいる。 【表】楽曲の気分を感じ取って身体表現や歌い方を工夫している。 【技】声を揃えて歌ったり、音楽に合わせて身体表現をすることができる。 【鑑】様子を思い浮かべながら聴くことができる。
5月				
6月	おんがくにあわせてあそぼう ・まねっこあそび〔鑑〕せじゃのこうしん・たぬきのたいこ	13	歌ったり身体表現をしたりして、拍の流れを感じ取る。 拍の流れを感じながら、簡単なリズムを表現する。	【関】音楽に合わせて進んで身体表現しようとしている。 【表】歌詞の持つリズムを感じ取って歌うことができる。 【技】発音や声の出し方に関心を持ち、歌い方を工夫して楽しむことができる。 【鑑】音楽に合わせて身体表現をしながら聴くことができる
7月	・かたつむり ・じゃんけんぼん ・たなばたさま ・けんけんば ・うみ			【技】簡単なリズム譜を見て、リズム唱やリズムうちができる。
9月	リズムに のって あそぼう 〔鑑〕しろくまのじえんか ・てをたたきましょう ・ぶんぶんぶん ・ことばあそび	9	リズムの違いを感じ取って歌ったり身体表現する。 拍の流れに乗って、簡単なリズムを表現する。	【関】リズム奏に興味を持って、即興的な表現を楽しんでいる 【表】拍子の特徴を感じ取って演奏の仕方や身体表現を工夫している。 【技】リズム譜を見ながら、拍の流れに乗って楽器で演奏できる。 【鑑】音楽の気分の違いを感じ取りながら聴くことができる。
10月	いい音を見つけ てあそぼう ・どんぐりさんのおうち ・ばすばすはしる 〔鑑〕みつばちのぼうけん	8	音や響きの違いに気づき、音の出し方を工夫しながら音に親しむ。 楽器の演奏を楽しむ。	【関】いろいろな音や響きに関心を持って聴いたり、進んで音を探したりしようとする。

月	単元・題材名	時数	学 習 活 動	評 価 規 準
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・おとあそび ・ひのまる ・おちば ようすを おもいうかべよう <ul style="list-style-type: none"> ・きらきらぼし ・はるなつあきふゆ ・おむすびころりん 	8	音や響きの違いに気づいたり、音の出し方を工夫したりする。 音色の違いを生かして音の組み合わせ方を工夫する。 拍の流れに乗って演奏する。	【表】 音色や響きの違いを感じ取って、音の出し方や組み合わせ方を工夫している。 【技】 音の出し方を工夫しながら、拍の流れに乗って打楽器などを演奏できる。 【鑑】 いろいろな楽器の音色や響きの違いを感じながら聴くことができる。
12月	【鑑】 おどるこねこ ・おしょうがつ		楽曲の気分を感じ取って、想像豊かに聴いたり表現したりする。 歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方を工夫する。	【関】 歌詞の内容に関心を持って、場面の様子を思い浮かべながら歌おうとしている。 【表】 楽曲の気分を感じ取って場面の様子に合う歌い方をしている。 【技】 声や音の出し方に気を付けながら、気持ちを込めて演奏することができる。 【鑑】 楽曲の気分の変化を感じ取ったり、場面の様子を想像しながら聴くことができる。
1月	みんなであわせよう 【鑑】 かえるのルンバ ・とんくるりんぱんくるりん	1 4	楽器の音色や響きを感じ取って、聴いたり表現したりする。 歌詞の表す様子を思い浮かべて、歌い方を工夫する。	【関】 声や音の重なりに関心をもち、進んで聴いたり表現したりしようとしている。 【表】 楽器の音色の違いに気づいて聴いたり、演奏の仕方を工夫している。 【技】 友達の歌声や楽器の音、を聴きながら歌ったり楽器を演奏したりできる。 【鑑】 楽器の音色や重なり合う音の響きを感じ取りながら聴くことができる。
2月	・こいぬのマーチ ・あいあい 「6年生ありがとう さようなら集会」に向けて			
3月	のびのびと うたおう ・そろそろはるですよ ・うれしいひなまつり ・きみがよ 校歌 「君が代」は、学校行事に応じて、指導する。	4	発声や声の出し方に関心を持って歌う。 みんなで声を合わせて歌う喜びを味わう。	【関】 発声や声の出し方に関心をもち、進んで歌い方を工夫しようとしている。 【表】 楽曲の気分を感じ取って歌い方を工夫している。 【技】 発音や声の出し方に気を付けて、みんなで声をそろえて歌うことができる。 【鑑】 歌声に気を付けながら、範唱や友達の歌を聴くことができる。
合計授業時間		6 8 時間		